

生きた化石 メガマウスザメ

は日本の深海に生きる

2013年8月8日
NHKスペシャル
再放送

NHK取材班が快挙！

また海中巨大生物の撮影に成功しました！

今年1月、NHKで体調8メートルのダイオウイカの接近撮影の映像が放送されたのは、みなさんのご記憶にもあると思います。

撮影10年かけたダイオウイカですが、今度の巨大生物は撮影4年。今度は、**巨大深海ザメ**です。その正体は体長5mの「**メガマウスザメ**」。(さらにビッグなカグラザメはなんと6m！)

深海ザメ撮影の舞台は、駿河湾だそう。

富士山のみもと、相模湾と駿河湾に巨大な海底渓谷がある。そこに冷凍したクジラを沈めて、深海サメを集めようとした。沈めた直後にやってきて一噛みしたカグラザメ。目が引っ込む(気持ち悪い)。

でも7日後にはもっと小さい魚に食われているだけ。カグラザメは7日後もぐるぐるとクジラのまわり回るだけで食べようとしない。どうやら縄張りを作っているらしい。タカアシガニもやってきた。小さな生物が獲物にありつけるようにしているのか。そりゃすごい。

そしてメガマウス。

駿河湾で打ち上げられたメガマウスを解剖したら、胃の中にサクラエビ(深さ200mくらいに住んでいる)があった。そこでサクラエビを潜水艇で追ってみる。250mくらいでサクラエビの群れを見つけた。しかし夕方浅い海へ浮上していく。潜水艇も浮上していくと、水深50mでまた群れを見つけた。この行動パターンでメガマウスを見つけようとしたが、見つからない。

定置網の漁師からメガマウスが見つかったとの報告が！三重県の海だった。海の表面にオキアミが群れていた。夜、これを食べるために海面まで上がってきたのか。

で、、、何か海面に巨大な物体が。ようやく見つけた。メガマウスザメ。

5mの大きさ。浅い海で、、、(潜水艇がムダに、、、)

目が黒いぞ。歯が5mmほどで小さな生き物を食べるために退化したのか。オキアミの群れに突撃してお食事。

口の中が銀色で、反射する発光機能があるんじゃないか？と言われていたが、そこまでは確認できなかった。ただライトは確実に反射していて、カメラがとらえていた。

ものすごくゆったりしたサメで、ジンベイザメみたいな動き。

